

川重テクノロジー 分析装置ギャラリー

高速液体クロマトグラフ (HPLC)

装置概要

高速液体クロマトグラフィーは、溶液中に溶解した混合物を分離カラムにより分離し、各種検出器で検出することにより成分の定量を行う手法です。

弊社のシステムではPDA検出器による3次元情報の取得や、フラクションコレクタを使用した分取等にも利用することが可能です。

主な応用範囲

- ・ 各種有機化合物の定量
- ・ 各種有機化合物の分取、精製など

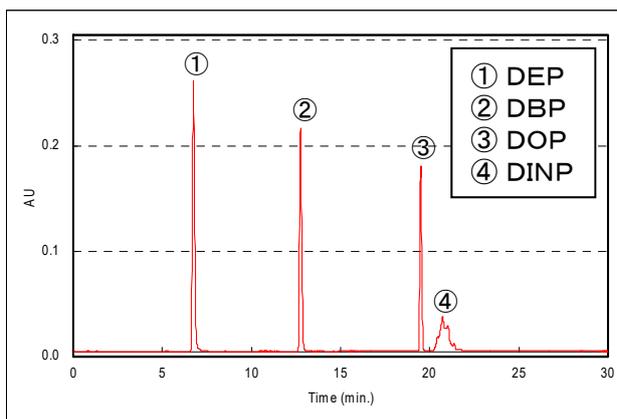


Waters製 高速液体クロマトグラフ装置
アライアンスシステム

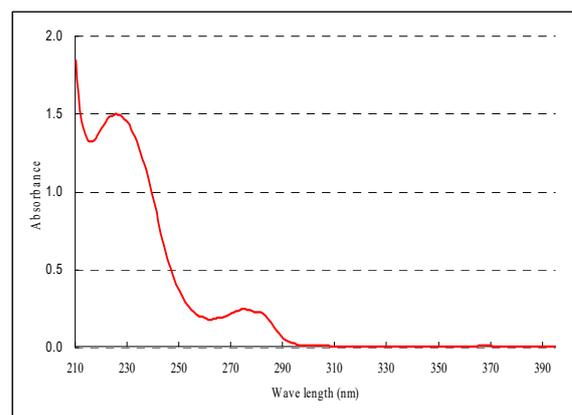
ポリマー添加剤の分析

各種ポリマー材料に可塑剤として多用されるフタル酸エステル類の分析例を示します。

各成分はUV吸収により検出され、検出と同時にPDA検出器によりUVスペクトルを取得することが出来ます。これにより、成分同定の精度向上やピーク純度の検討等を行うことが出来ます。



フタル酸エステル類のクロマトグラム



ピーク①DEP(フタル酸ジエチル)の
UVスペクトル

川重テクノロジー株式会社

分析・環境評価

URL: <http://www.kawaju.co.jp>

お問い合わせは

明石 078-921-1663

神戸 078-682-5258

東京 03-3435-2485